

最近の経営環境に関する調査の結果について

令和3年3月3日
商工労働局

1 調査概要

- (1) 調査対象 県内中小企業 200社
 (2) 調査方法 郵送により調査票送付, FAX 及びメールにて回答
 (3) 調査時期 調査時点 2月10日
 調査票発送 2月5日 調査票回収 2月5日~10日
 (4) 回答企業数 115社 (回収率 57.5%)

業種	調査数	回答数	回答率
① 建設業	20社	13社	65.0%
② 食料・繊維関連製造業	20社	10社	50.0%
③ 木材・パルプ関連製造業	20社	9社	45.0%
④ 鉄鋼・金属関連製造業	20社	15社	75.0%
⑤ 一般・電気機械製造業	20社	12社	60.0%
⑥ 輸送用機械製造業	20社	6社	30.0%
⑦ その他製造業	20社	11社	55.0%
⑧ 情報通信・運輸業	20社	12社	60.0%
⑨ 卸売・小売業	20社	15社	75.0%
⑩ 不動産・サービス業	20社	12社	60.0%
合計	200社	115社	57.5%

(5) 概況

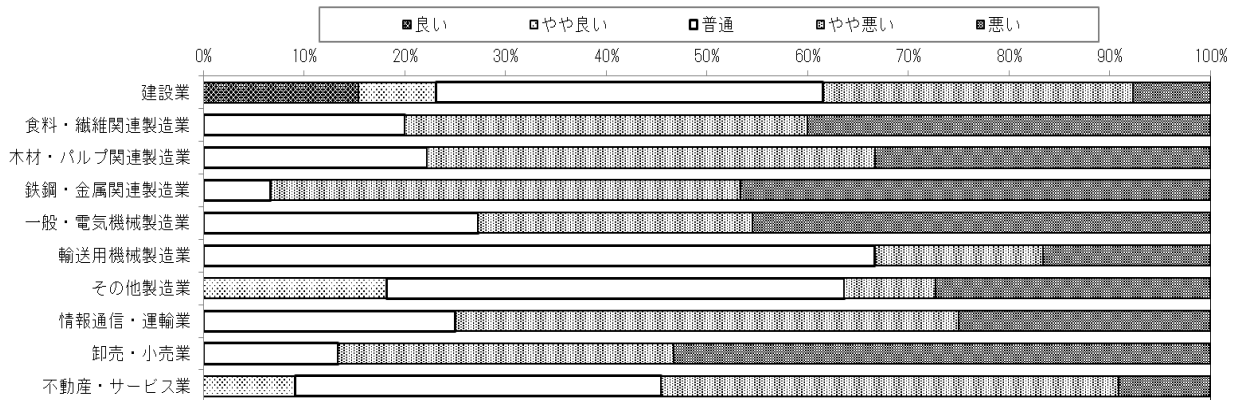
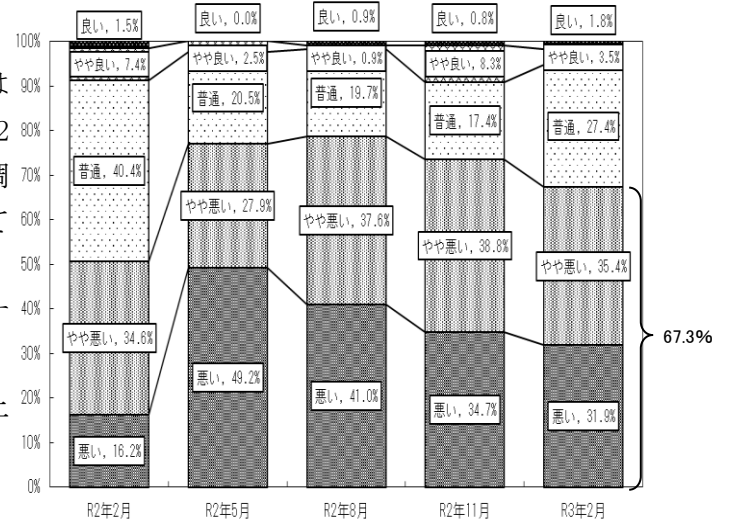
- ・ 最近の景況感について、「悪い」、「やや悪い」と回答した企業は67.3% (76社) となっており、前回調査 (R2年11月) から6.2ポイント減少し、前々回調査 (R2年8月) から、11.3ポイント減少しており、景況感は改善傾向にある。
- ・ 従業員の過不足感については「過剰」、「やや過剰」と回答した企業は23.7% (27社) と前回調査 (R2年11月) と比べ、1.5ポイント減少している。一方、「不足」、「やや不足」と回答した企業数は36.9% (42社) と7.7ポイント増加した。
- ・ 経営改善策における過去4回の調査結果の傾向として、「雇用調整」「生産調整」「人材育成」と回答した企業は減少傾向にあり、「販売強化」「新商品の開発」「新分野進出」は増加傾向にある。特に「新分野進出」は前回調査 (R2年11月) と比べ、1.9倍 (3.4%から6.5%) となった。
- ・ 今後の経営見通しについては、「今の状況が続く」と回答した企業が78.8% (89社) と最も多かった。「悪化」と回答した企業は15.9% (18社) となっており前回調査 (R2年11月) から微増した。
- ・ 事業の方針について、「販路拡大・強化」と回答した企業が37.1% (53社) と最も多く、次いで「新規事業開発」は16.1% (23社) の順であった。一方で「変更なし」は37.8% (54社) であった。

2 最近の経営環境に関する調査

(1) 最近の業況

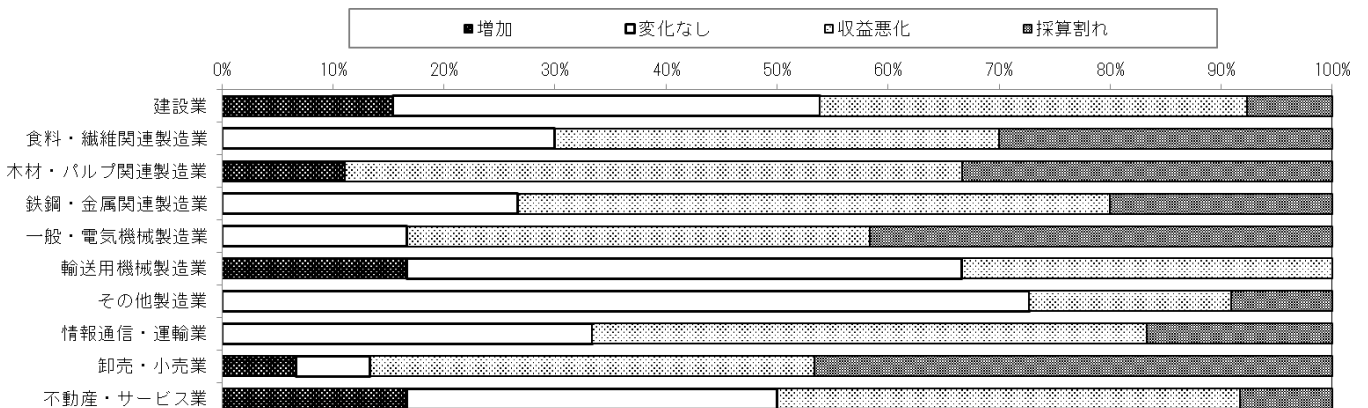
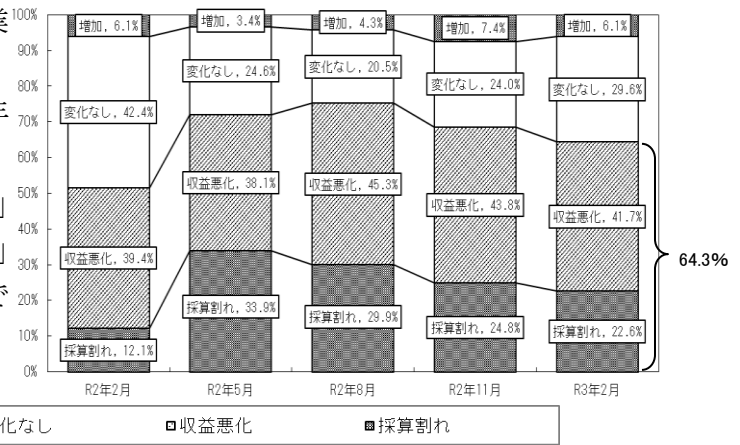
① 最近の景況感

- ◆ 「悪い」、「やや悪い」と回答した企業は 67.3% (76 社) となっており、前回調査 (R2 年 11 月) から 6.2 ポイント減少し、前々回調査 (R2 年 8 月) から、11.3 ポイント減少している。
- ◆ 業種別に見ると、「悪い」、「やや悪い」とする割合が、「食料・繊維関連製造業」「鉄鋼・金属関連製造業」「卸売・小売業」で 8 割以上となっている。



② 収益状況

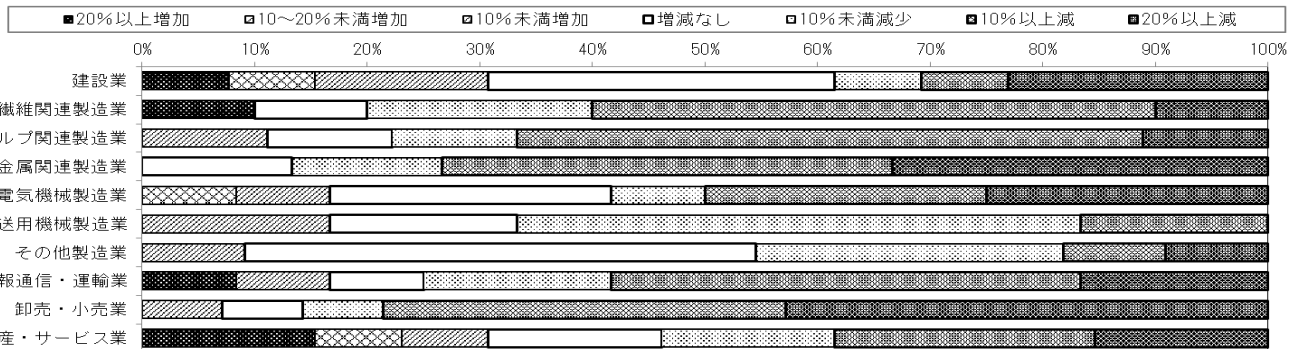
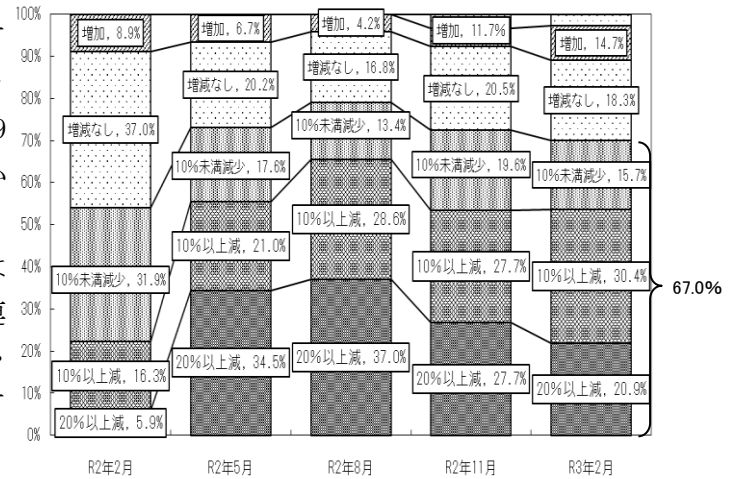
- ◆ 「採算割れ」、「収益悪化」と回答した企業は、64.3% (74 社) と前回調査 (R2 年 11 月) から 4.3 ポイント減少し、前々回調査 (R2 年 8 月) から、10.9 ポイント減少している。
- ◆ 業種別に見ると、「採算割れ」、「収益悪化」と回答した割合が、「木材・パルプ関連製造業」「一般・電気機械製造業」「卸売・小売業」で 8 割以上となっている。



③ 売上高の変化

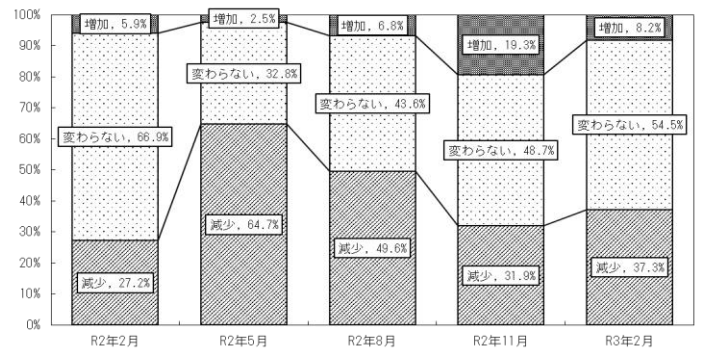
◆ 直近3ヶ月の売上高を前年同期と比較して「減少」と回答した企業は67.0% (77社) となっており、前回調査 (R2年11月) から2.9ポイント減少し、前々回調査 (R2年8月) から、12.0ポイント減少している。

◆ 業種別に見ると、「減少」と回答した企業は「食料・繊維関連製造業」「木材・パルプ関連製造業」「鉄鋼・金属関連製造業」「情報通信・運輸業」「卸売・小売業」で7割以上となっている。



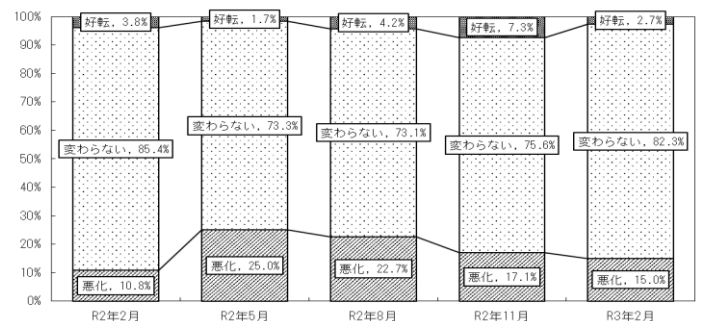
④ 最近の操業状況

◆ 3ヶ月前と比べた最近の操業状況は、「減少」と回答した企業が37.3% (41社) と前回調査 (R2年11月) より5.4ポイント増加し、「増加」と回答した企業が8.2% (9社) と前回調査より11.1ポイント減少している。



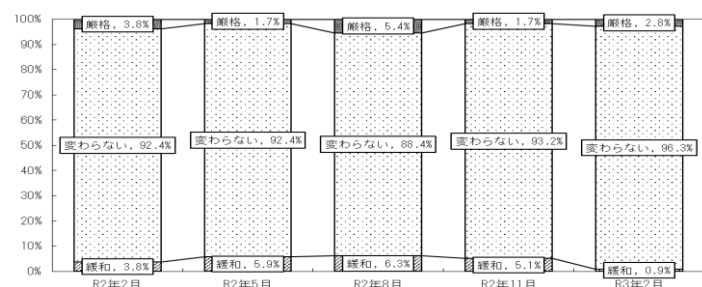
⑤ 最近の資金繰り

◆ 最近の資金繰りは「変わらない」と回答した企業が82.3% (93社) と最も多かった。「悪化」と回答した企業は15.0% (17社) となっており、過去4回の調査結果の傾向として、減少傾向にある。



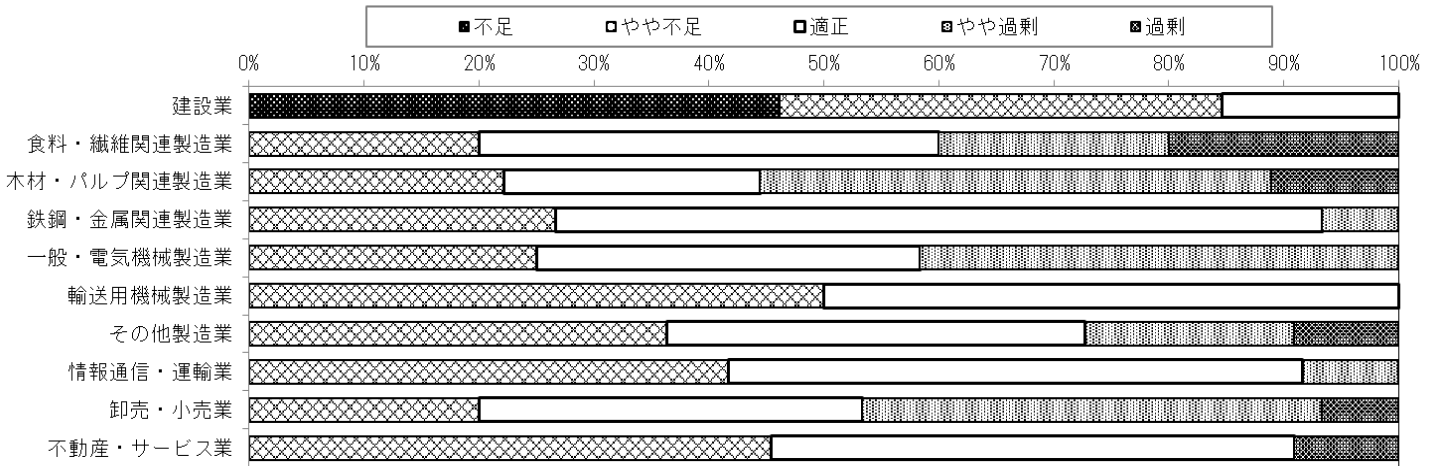
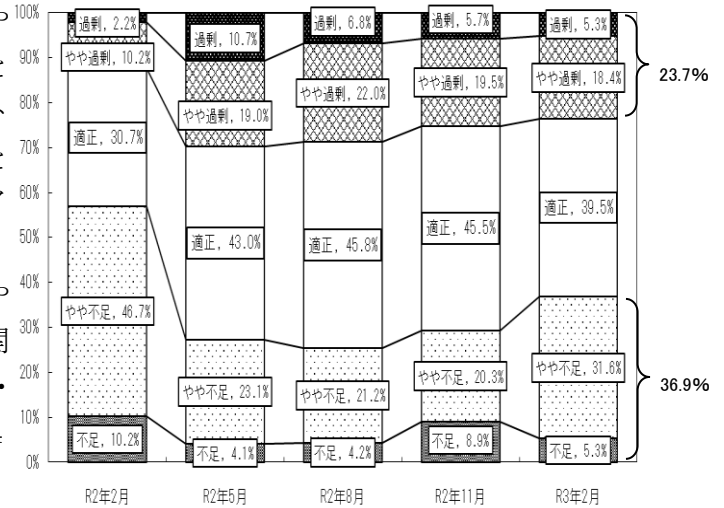
⑥ 民間金融機関の貸出し態度

◆ 「変わらない」と回答した企業が96.3% (105社) と最も多い。前回調査 (R2年11月) より、「緩和」と回答した企業は0.9% (1社) と4.2ポイント減少した。



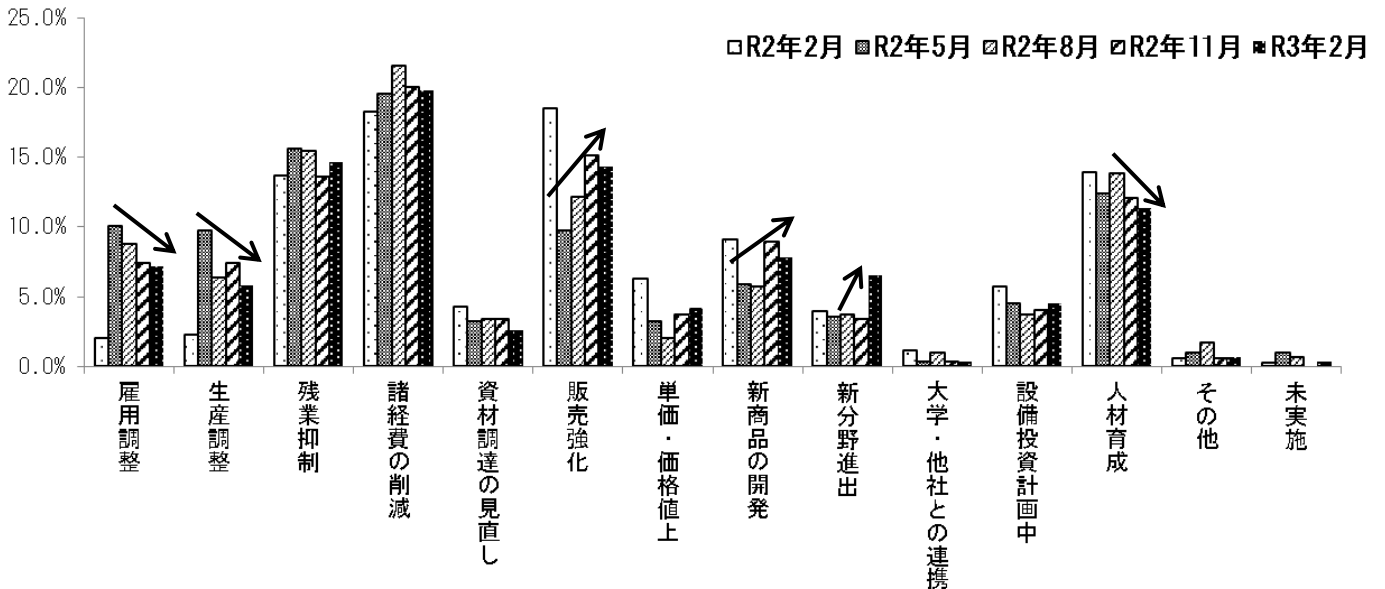
⑦ 従業員の過不足感

- ◆ 従業員の過不足感については「過剰」、「やや過剰」と回答した企業は23.7%（27社）と前回調査（R2年11月）と比べ、1.5ポイント減少している。一方、「不足」、「やや不足」と回答した企業数は36.9%（42社）と7.7ポイント増加した。
- ◆ 業種別に見ると、従業員が「過剰」、「やや過剰」と回答している割合が、「食料・繊維関連製造業」「木材・パルプ関連製造業」「一般・電気機械製造業」「卸売・小売業」において4割以上となっている。



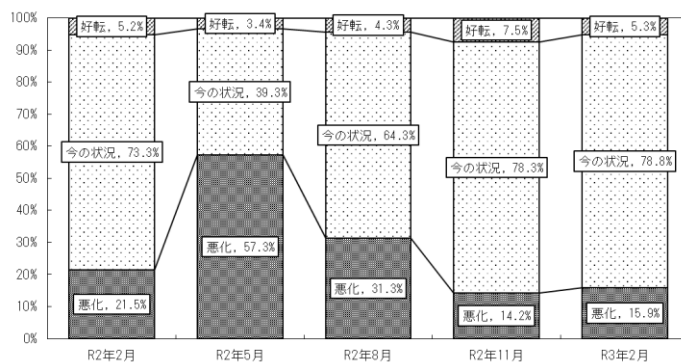
(2) 経営改善策

- ◆ 過去4回の調査結果の傾向として、「雇用調整」「生産調整」「人材育成」と回答した企業は減少傾向にあり、「販売強化」「新商品の開発」「新分野進出」は増加傾向にある。特に「新分野進出」は前回調査（R2年11月）と比べ、1.9倍（3.4%から6.5%）となった。



(3) 今後の経営見通し

- ◆ 今後の経営見通しについては、「今の状況が続く」と回答した企業が78.8%（89社）と最も多かった。「悪化」と回答した企業は15.9%（18社）となっており、前回調査（R2年11月）から微増した。

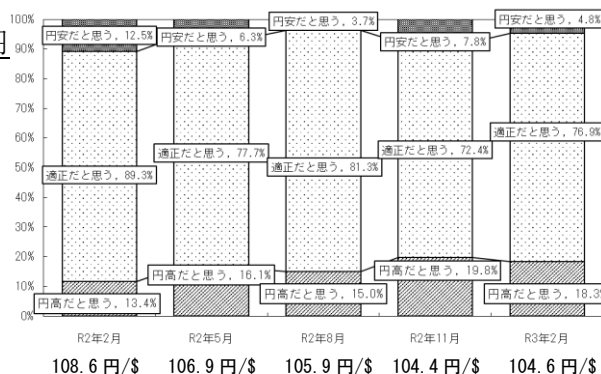


3 円相場の認識に関する調査

◎調査時点直近（2月10日）の為替レート1ドル104.6円

- ◆ 「適正だと思う」と回答した企業は、76.9%（80社）となっており、前回調査（R2年11月）より4.5ポイント増加している。

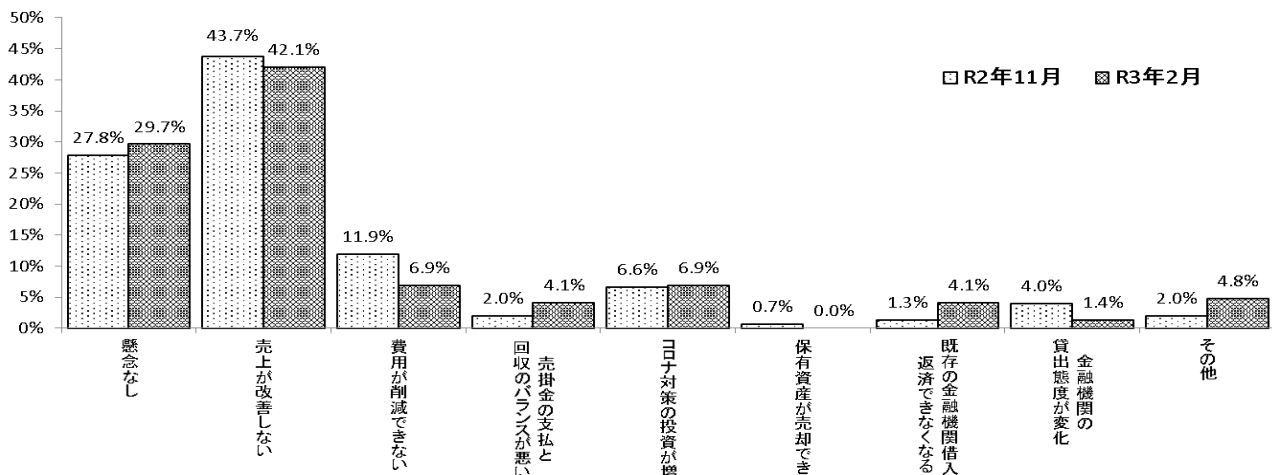
業種別に見ると、「一般・電気機械製造業」「不動産・サービス業」で円高だと認識している割合が高い。



4 新型コロナウイルス感染症による影響について

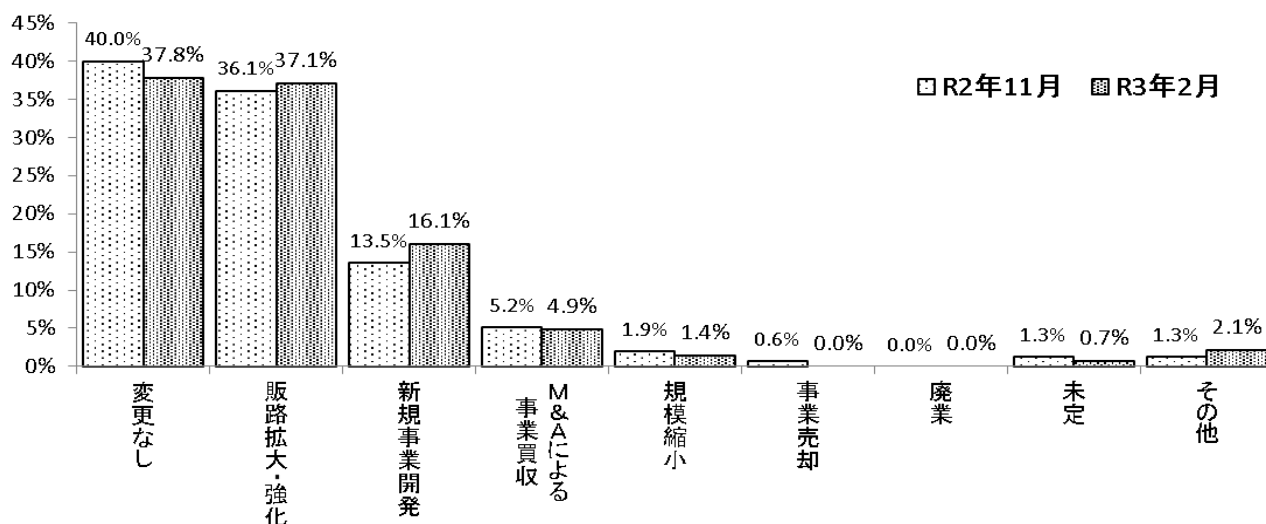
(1) 資金繰りにおける今後の不安材料について（複数回答有）

- ◆ 回答別に見ると、「売上が改善しない」と回答した企業が42.1%（61社）と最も多かった。一方で「懸念なし」は29.7%（43社）であった。
- ◆ 業種別に見ると、「売上が改善しない」と回答した割合が5割以上となったのは、「木材・パルプ関連製造業」「鉄鋼・金属関連製造業」「卸売・小売業」であった。



(2) 事業の方針について（複数回答有）

- ◆ 事業の方針について、前回調査（R2年11月）と大きな変化はなかった。
- ◆ 回答別では、「販路拡大・強化」と回答した企業が37.1%（53社）と最も多く、次いで「新規事業開発」は16.1%（23社）の順であった。一方で「変更なし」は37.8%（54社）であった。
- ◆ 業種別に見ると、「鉄鋼・金属関連製造業」「一般・電気機械製造業」「不動産・サービス業」で「販路開拓・強化」「新規事業開発」と回答した割合が6割以上であった。



(3) 今後、行政に求める支援策（複数回答有）

- ◆ 業種全体として、「IT導入相談・経費補助」と回答した企業が25.2%（38社）と最も多く、次いで「金融支援」が18.5%（28社）であった。
- ◆ 過去3回の調査結果の傾向として、「金融支援」「従業員の失業対策・雇用支援」は減少傾向にあり、「販路拡大・開拓」「IT導入相談・経費補助」と回答した企業数は増加傾向にある。

